

ACTIVITY REPORT 経営協の活動紹介

令和元年度 「新時代の社会福祉法人経営をともに考えるセミナー」を開催

主なプログラム

1. 講演 「地域共生社会を主導する未来志向の社会福祉法人経営」 全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一



2. 意見交換 「未来志向の法人経営確立に向けた全国経営協の取組」

- 登壇者: 災害支援特命チームサブリーダー 塘林 敬規, ICT戦略特命チームリーダー 廣江 晃, PR戦略特命チームリーダー 大崎 雅子, 外国人介護人材特命チームリーダー 濱田 和則



進行: 全国社会福祉法人経営者協議会 副会長 谷村 誠

社会福祉法人として種別横断の連携・協働による未来志向の法人経営を考える

全国経営協のさらなる事業推進や会員拡大等の組織強化を図るため、分野を横断した取組やブロックおよび都道府県経営協の組織強化、活動の活性化等が必要である。そこで、常任協議員および協議員、都道府県経営協・関係種別協議会の役員等を対象とし、法人経営をめぐる制度動向の確認と全国経営協の取組をご理解いただき、認識を共有するとともに、各種別協議会の課題に対応した事業を実施し、経営協と関係団体との連携強化を図ることを目的とし3月5

日に本セミナーを開催した。今回は残念ながら、新型コロナウイルス感染症の対応と時期が重なり、欠席者が多くおられたが、本セミナーは、継続して開催するので、次回以降、ぜひご参加いただきたい。当日は、全国社会福祉協議会 古都 賢一 副会長より講演を行った。古都副会長は、「未来志向の社会福祉法人」とは、「未来にこうありたいという姿を思い浮かべ、そこへの到達を動機として、前に向けて多様な実践をする社会福祉法人ではないか」と課題提起をした。人口減少社会、地域偏在・格差、福祉課題の多様化・複雑化などのなかにあつて、誰もが協働して解決する社会が求められている。環境の変化に応じて進化を遂

げる生物のように、社会福祉法人も社会の変化に柔軟に対応し、新たな取組を創出すべきではないかと問いを投げかけた。後半は、全国経営協 谷村 誠 副会長より、全国経営協の取組と、とくに4つの特命チームについて、ねらいや所管事業についての説明を行った。谷村副会長は、福祉ニーズが減少するなかにあつても、最後まで地域の福祉を守り抜くことが社会福祉法人の使命であり、そのための基盤強化策が必要であり、将来のあり方を模索するうえで、特命チームが先駆的・先進的なテーマに種別横断で取り組んでいるとした。各リーダーからは、これまでの取組報告と、新年度において達成すべきアウトカム等について説明された。

福祉分野におけるICT機器導入のポイントをチェック！ 「ICT活用勉強会」を開催

ICT活用勉強会プログラム

基調説明: 全国経営協 ICT戦略等特命チームリーダー 廣江 晃
総論 「ICT機器導入の視点を学ぶ ～ATATの考え方をもとに～」 株式会社ヤマグチ 代表取締役 山口 純氏



各企業の製品紹介プレゼンテーション: NDソフトウェア株式会社, 株式会社富士データシステム, 株式会社ブルーオーシャンシステム, 株式会社ワイズマン



ATATや実際の機器に触れながら、ICT機器導入時のポイントをチェック

全国経営協は、ICT戦略等特命チームの主催により、3月6日に「ICT活用勉強会」を開催した。本セミナーでは、全国経営協協議員を対象に、ICT機器などに関する評価の手法について、株式会社ヤマグチ 代表取締役の山口 純氏にご説明いただくとともに、記録ソフト系を扱う企業4社からの製品説明などを通して、福祉分野におけるICT機器導入にあつての考え方を学んだ。山口氏からは、福祉現場におけるICTの活用は、業務改善や生産性向上の一つの手段・道具にすぎ

ず、組織運営のあり方と仕事のやり方を変えることと、道具であるICT機器をどのように使いこなすかが重要であるご教示いただいた。また、導入にあつては多角的な視点からの検討が必要であるとし、デンマークの機器評価に用いられているATAT (Assistive Technology Assessment Tool) の解説があつた。ATATとは、「改善案」に対して、「職員」「利用者」「お金・時間」にどのようなメリット・デメリットがあるのかを検討し、影響を受けるすべての要素が満足いく結果であるかどうかを検証する手法のこと。とくに、ICT導入に限らず、日々の業務改善はATATの考え方をもとに検討ができ、検討の方法を理解していないと適切

な業務改善には結びつかないとお話いただいた。また、ICTの導入は、現場のスタッフに大きな影響を与えるからこそ、導入前に検証を繰り返し、法人全体で考え方を醸成していくことが重要であるとも示唆いただいた。続いて、記録ソフト系の4社に出展・発表いただいた。製品の特徴だけでなく、導入の際に準備すべき事項や、導入後の効果的な活用など、事例を交えて具体的に紹介いただき、導入にあつてのイメージを醸成することができた。全国経営協では引き続き、福祉分野における生産性やICT導入の課題等について整理を進め、会員に向けた情報提供に努めることとしている。